

調査結果から〈博物館編〉

1. 学校の利用に関する現状

(1) 教科での利用の有無

小学校・中学校による教科の学習での博物館利用の有無について尋ねた。

小学校は96.4%、中学校は79.3%の利用があったとの回答が得られたが、「把握していない」と答える館も8.6%あった。

(2) 教科の内訳

学校が利用した際の教科・単元について尋ねた(複数回答)。

a) 小学校

小学校では、「総合的な学習の時間」での利用が多く、次いで社会、理科(4年)となった。理科では、4年、6年、3年、5年の順に利用が多い(表1)。理科の内訳としては、「生命」「地球」系統が多い(表2)。

表1 博物館を利用した際の教科(小学校)

【小学校】	
1. 「総合的な学習の時間」	69.3%
2. 「社会」	37.1%
3. 「理科(4学年)」	21.9%
4. 「生活」	20.5%
5. 「特別活動」	18.2%
6. 「理科(6学年)」	16.4%
7. 「理科(3学年)」	14.1%

表2 理科で博物館を利用した際の単元(小学校)

【小学校】3学年	「昆虫と植物」61.1%
	「太陽と陰」23.6%
4学年	「月と星」57.1%
	「季節と動植物」31.3%
5学年	「動物の発生と成長」37.0%
	「流れる水のはたらき」27.8%
6学年	「土地のつくりと変化」52.4%
	「人や動物の体」23.8%

b) 中学校

中学校では、「総合的な学習の時間」で70%近く、次いで理科(第2分野)、社会となっている(表3)。理科の内訳としては、第1分野では科学技術関連、第2分野では地学領域が多くなっている(表4)。

表3 博物館を利用した際の教科(中学校)

1. 「総合的な学習の時間」	67.7%
2. 「理科(第2分野)」	24.9%
3. 「社会」	20.2%
4. 「特別活動」	18.8%
5. 「理科(第1分野)」	7.6%

表 4 理科で博物館を利用した際の単元(中学校)

	理科(第1分野)	理科(第2分野)
1.	「エネルギー資源」……………43.8%	「天体の動きと地球の自転・公転」42.9%
2.	「科学技術と人間」……………40.6%	「地層と過去の様子」……………31.4%
3.	「電流の利用」……………37.5%	「太陽系と惑星」……………30.5%
4.	「電流」……………34.4%	「火山と地震」……………23.8%
5.	「光と音」……………28.1%	「動物の体のつくりと働き」……………21.0%

(3) 学校との打ち合わせ方法

小中学校が、教科等の学習のために博物館を利用する際、事前打ち合わせの方法について尋ねた(複数回答)。

電話・メール・FAX を用いた「間接的な方法」が 77.2%、担当者が来館する「直接的な方法」が 68.9%となっている。「事前打ち合わせを行っていない」も 7.0%見られる。

(4) 利用計画の作成主体

博物館の利用に関する事前打ち合わせの際の利用計画の作成主体について尋ねた(複数回答)。

「教員の要望を聞いて利用計画を博物館職員が作成」が 45.9%、「教員の要望を取り入れて利用計画を博物館職員と教員と一緒に作成」が 43.0%と、博物館職員が作成にかかわることが多い。一方、教員が独自に作成する割合は 28.9%であった。

2. 博物館が用意している学習プログラムの内容について

(1) 博物館が用意している学習プログラム

学校向けの学習プログラムの有無と内容について尋ねた(表 5)。
 館内で行うもの(展示を活用したプログラム)より、館外で行うもの(移動博物館・出前教室)が多かった。学習指導要領との関連を意識しているものは「展示を活用したプログラム」「移動博物館・出前教室」「PC ソフト、ビデオ、DVD 等」が他に比べ高い割合になっている。

表 5 博物館が用意している学習プログラム(小学校・中学校)

	プログラムあり	学習指導要領との関連あり
展示を活用した学習プログラム	39.9%	45.7%
実技・実践・実習などを含む教室	53.3%	39.4%
移動博物館・出前授業	46.4%	48.8%

ワークシートやテキスト	36.5%	33.1%
収蔵資料・標本等の貸出し	30.2%	38.1%
PCソフト、ビデオ、DVD等	15.9%	45.0%
博物館Webサイトによる学習支援	8.2%	
テレビ会議システム	3.0%	

(2) 教員をサポートするために行っている事業や資料等

教員をサポートするために行っている事業や用意している資料の有無を尋ねた(表6)。最も多く回答された「教員研修」でも回答率は28.4%であり、「特にない」が56.0%と高くなっている。

表6 教員をサポートする事業や資料の有無(小学校・中学校)

1. 「教員研修」	28.4%
2. 「ワークシート、テキストの教員向け資料(解説)」	9.2%
3. 「施設・展示を活用した指導案等の事例の紹介」	6.5%
4. 「教員向けの博物館学習指導資料」	6.3%
5. 「教員が館内で児童生徒に説明する際に使用する補助ツール」	5.3%
(特にない)	56.0%

